

2018年 6月 おたより

- 1：宿泊行事
- 2：薬物吸入負荷試験
- 3：メールアドレス登録のお願い
- 4：予防接種



1：そろそろ学校や園などの宿泊行事の時期です！

御岳山・日光・川上村・姫木平 などの

宿泊行事が始まります。喘息のお子様は、行事の前に事前にご相談ください。計画を立て、発作が起きないようにコントロールしましょう。



2：薬物吸入負荷試験

7月中旬から8・9月は比較的喘息症状が落ち着いている時期なので、小学生以上で肺機能（フローボリューム）検査をしているお子様を対象に日曜日以外のほぼ毎日、更に詳しく気管支の状態を確認できる薬物吸入負荷試験を行う予定です。

検査をするにあたり、検査前より休薬をします。詳しくは診察内でご説明致します。土曜日は混雑具合により検査できない日もあります。

※フローボリューム検査は、最大努力時の空気の流れの速度の変化を測定し、気管支の狭窄の状態を評価することができます。薬物吸入負荷試験とは、非発作時に気管支拡張剤の吸入前後の肺機能を測定し、その差を比較します。気管支拡張剤吸入の吸入による改善の程度により、気道の可逆性を評価することができます。この検査は今後の治療方針の参考となる大切な検査です。



季節毎に受診しているお子様もこの時期に受診し検査を受けましょう。

検査には約1時間かかるので、午前中なら ~11:00、午後なら ~17:00 までの予約をお取りください。慢性の時間帯だけでなく、平日の一般診察でも検査できます。慢性の予約時間も夏場は早めの時間帯での設定にしております。



3：メールアドレス登録をお願いします。

登録をしていただきますと、診察予約の確認メールが前日に届きます。またクリニックの急な予定変更や連絡事項が生じた時にご連絡できます。登録のご協力をお願いします。

4：予防接種



予防接種の中で抜けてしまっているものはありますか？

年長さんの麻疹風疹ワクチンや日本脳炎の2期、3歳未満の水痘の2回目やB型肝炎、ポリオなど母子手帳を持参して頂ければ、必要なワクチンを確認し計画を立てられます。

平日以外の土曜日・日曜日にも予防接種の時間帯を設けています。診察予約でも診察や処方と同時に体調が良ければ接種を受ける事も可能です。

※はしかの散発的流行に伴う成人の任意（自費）接種の急増により、MRワクチン（麻疹・風疹混合ワクチン）の不足が起きています。ネットでの予約は中止していますので、ご希望の方は代表にお電話下さい。なお自費ワクチン接種は当面受け付けをしておりません。

※B型肝炎ワクチンの接種を受けた方がいい人は？

HBVへの感染は日常生活で起こり得ることから、世界180ヶ国以上で国民全員が接種を受けるワクチン（ユニバーサルワクチン）になっています。乳幼児、小学生は集団生活の場でB型肝炎にかかる危険性があるため、アメリカではHBワクチンを接種していないと小学校への入学が認められません。一人でも多くの乳幼児、小学生がHBワクチンを接種できるようになることが望まれます。

★ B型肝炎ワクチンが定期予防接種になっています。

対象者：八王子市以外は1歳未満の小児

接種回数：3回

接種方法：27日以上の間隔をおいて2回接種した後、第1回目から139日以上の間隔をおいて1回（3回目）皮下に接種、接種量は0.25ml。

標準的な接種期間：生後2か月～8か月。



※特別接種（定期接種以外の接種）八王子市独自の制度

✿対象者：八王子市民で、接種当日、1歳～2歳11か月（3歳の誕生日の前日）でB型肝炎ワクチンの3回の接種を完了していないお子さん。

✿接種方法：定期接種と同様。ただし、3回の接種を完了せずに3歳を越えた場合、3歳以降の接種は対象外となり全額自己負担となります。

✿接種回数：3回。ただし、既にB型肝炎ワクチンを接種している場合は、残りの回数。

✿南多摩5市相互乗り入れについて：八王子独自の制度で、八王子市民が対象です。他市民は対象外となります。定期予防接種・特別接種以後にも任意接種（自己負担）はできます。

